特定非営利活動法人草加市カヌー協会

草加パドラーズ

[会報第 235 号] 令和２年５月 27日発行

□草加パドラーズ事務局 住所 草加市松江 2-4-16 □電話 048-931-3844

自主活動で７袋回収

５月 26 日(火)、自主活動で浮遊ゴミ７袋を回収しました。満潮時の７時頃から１時間程で大きな成果をあげました。

コンビニの弁当殻や家庭ごみがたくさん浮遊していたので、思い余っての活動でした。リュックを背負った男性が「こういう地道な活動が川を綺麗にしてるんですね」と声をかけてくれました。

「モクズ蟹」を発見

５月に入り、時々「黒弁慶カニ」を見かけるようになりました。今日は、八条大橋側のコンクリート護岸を垂直に登っている「モクズ蟹」を発見しました。昨年、獨協大学生がもんどりにさば缶を入れ、伝右川で捕獲している所を見かけましたが、綾瀬川本流で間近に目視出来たのは初めてでした。間もなく６月になります。土手沿いの白い野ばらの花や花菖蒲も終わり、緑色の桑の実も少しずつ赤く色づいてきました。

5/26「ビニール袋 400 枚」有難うございました。

◎石倉部長、廃棄物資源課山田課長と永田さんのご配慮でいただきました。

本格的水難救助訓練開始

5月27日(水)、船検合格のヤマハ4.2m艇に9.9馬力エンジンを付けた本格的な救助艇で水難救助訓練を実施しました。木村、篠岡、井坂、中島の4名で艇の運搬、着水、引上げを工夫しながらがんばりました。

木村会長が指導者になり、今日の訓練メニューの①操船 ②落水者(雪だるま)救助を何回も繰り返し、その都度かけ声や動作の細かい確認をしあいました。

最後に、救助艇から浮遊ゴミの拾い上げも実施しました。柄の長いタモ網ですくい上げるのが一番効率的でした。しかし、船体が大きいので小回りが利かないところが少し難点のように感じました。今後、操船技術を向上させ、ゴミ拾いの母船としても大いに利用していきたいと思います。

今日のゴミ拾いは、ゴミ袋4袋分と配送センター用ポリ箱2個の成果でした。大変お疲れ様でした。

私たちは、来るべき利根川堤決壊に備えることを念頭に訓練を重ねています。順次、船舶免許や救命技能認定証を取得し、信頼度の高い活動にして参ります。